

京城日報

八月十日夕刊 (朝日版七頁)

對日開戦か

過激派政府の審議
過激派政府は日本に對し開戦を布告せん事を審議しつゝある。レニンは之に反對し國民も亦戰爭を望まず。

米國軍司令官

浦田米國軍司令官に任命する
米國軍司令官に浦田米國軍司令官に任命する。

博士對米感謝

博士對米感謝
博士對米感謝の文を發表する。

虫の好き獨逸條件

虫の好き獨逸條件
獨逸條件の虫の好きを述べた。

英敵軍飛機逆襲

英敵軍飛機逆襲
英敵軍飛機の逆襲を報告する。

大總統選舉形勢

大總統選舉形勢
大總統選舉の形勢を分析する。

天津會議空漠

天津會議空漠
天津會議の結果を報告する。

米價調節委員會

米價調節委員會
米價調節委員會の審議内容を報告する。

鮮鐵委任成績

鮮鐵委任成績
鮮鐵委任の成績を報告する。

笑ひに紛らして

笑ひに紛らして
笑ひに紛らしての報告を報告する。

地方費收入額

地方費收入額
地方費收入額の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

東京だより

東京だより
東京のニュースを報告する。

米國政府の宣言

米國政府の宣言
米國政府の宣言内容を報告する。

今回の敗退であらう

今回の敗退であらう
今回の敗退についての報告を報告する。

將軍の恩顧を受けた人

將軍の恩顧を受けた人
將軍の恩顧を受けた人の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

鮮銀流通活動

鮮銀流通活動
鮮銀流通活動の報告を報告する。

京夏期講習會

京夏期講習會
京夏期講習會の報告を報告する。

軍司令官著任

軍司令官著任
軍司令官著任の報告を報告する。

炭價引下協定

炭價引下協定
炭價引下協定の報告を報告する。

人見局長出張

人見局長出張
人見局長出張の報告を報告する。

[illegible]

お作遊ばしならぬと云ふ。」「
「お作りやお前、おしたる御母さま
の御質なんですからも、むを御させ
ん。楓井の願なんに叶へん。天まで
お作るも、無常せられ爲めなん
です。」「
「母の望み、御子に、何かにしに
月舟の望の御子然と見せられ、
「お母や、母云ふ願なんに叶へん」

人蔘王

夢遊の如く相違無常の世に漂ひてゐる
 草花も我々の心と氣を映し合はせり
 樹の下で静かに寝る人の顔の濡るや
 露の滴りて流るる涙の如きものぞ
 清らかなる素直なる童物の砂遊び
 かく閑々な水移物遊びをばせん
 氷にて來た下鴨頭がつくづく
 尿にて戻つて鰻が附れた
 足ぬめからか石に滑れ落ちてくへし
 柳陰に夕顔の平蕪の花房よりぞ
 遠き地味が多々暇はせばかくぞ
 泣き疲れた一畠のふもとに見る也
 諸國の海に上り來ぬ船よりぞ泳ぐ
 津入の黒いかたき種運場は
 いづきかに泳ぎ右の上のう我等
 神も船がうつて我輩も泳ぐ
 鳥 堂

日報歌壇

そんな静かなる事はつたし、妾の手の絶えたる運はせ、眞中の大きな此の通り聞のやうに縫ひ合せて居るや、良人云々たるは、只た二年ほど三、四回ほどきりでは御座りませんか。愛し合ふなんかの申す事は、本に當に當にや致しましたるのよ。」

動もするさ、久三郎の事を云ふ申しは、さうさうの心を察し、お俊は、故意、無難作に笑ひやうらうさうと努める。此の時、丁度、口の單が郎が、聞く替かしたの、お俊は何心なくその方を、振返らした。早も、一人の美しい青年は、はげしい女が、白いヴェロを手に巻きながら、口つて來たのである。

夕ぐれにひびきし海を越え
草の葉に腹這う草の露が
鐘草路に鐘を鳴らしながら

○連(前題)

浮雲樓
慘劇に映ふ連の花を思ふは
夕暮裏　花の化けぬ人々
連の愛の心まさしく
帯をゆるぎ連月夜の夢に交り
髪をゆるぎ連月の夢に交り
夢をゆるぎ連月の夢に交り
まほろばなりはさき花
星流ぎ終り連明るさ
蓮田生らてつけれ抱ひ
願あきらかに連ひく首を
蛙栗つかり連の葉の横へ
おんちん熱の潤く蓮田
栗の道はむかむか

阿波歌館
眞　海　三　二　一　四　五　六　七　八　九　十

讀者

[illegible][illegible]

泳
長き汽車が過ぎぬ泳々を
人砂にのりて蒲漕や水泳場
漆子の倒れ寝る夜の疊哉
撫子
撫子や島上の無線電信柱
星空や撫子の虹移し讀む
撫子や濱の人々此こほす
櫻黃子

青光雨
田打夫
橙黃子
田打夫
櫻黃子
田打夫
青光雨
櫻黃子

○草月鈔

お前が来たと思つて居ますの。
「ふ、御座いますか。病院にお
在はります間は、先づ方々看護婦
んの親切が林様で御座いますん
だ、さう申しましたので、本郷へ戻
つても飛んだ御災難をお受にな
つたもので御座いますね、彼
の晩飯非さまとか笑ひに飛び出して
おいてなつて。何にか云ふと
妻の背をお腹つ飛びしたになつた
機が、又つて奥様ののお身に及ん
で、氣絶遊ばしてしまつたら、御座
いますもの。何云ふまゝ御非さ
まつても尚、謝を致はす方なら
御座いますよ。妻、男なら彼の時
頃、胸の間に啗り付いて道たつ
に程に存じたまわ」
「さりやね、お前はかしらあり
ません。妾がつて、それ以上に口實
を思ひ立てつて何にも知らず
に、何かに、阿母さん、願うさん
が好いやうに、お前さんでござ
る。この團圓先生の害處へ落ひ込
に僅な陰謀を角に取つて、班頭
押ひ廻してはおひ遊ばしたん
で、妾がお前に對して、何ごも
役立ち、結の腰で云ひようが
いんで。何時かは、そなた此
照返しを爲すから、別荘で
呉れね。」
「あらまあ、良縁、そんな事案角
りせん。妾次でも入らなきや
りませぬ御座います。それ
然らず、奥様、御醫者さまはそ
後一應値お見舞ひとお見や遊ばし
御座います。」
「はい、あなた共や何かは、
は交る差遣を下すけれども、
が人家を脱げれば、跡は残ら
他人の奉公人だからと被拘つて
自身では只の、誠心とはは
ないで、奥様には、我輩
から、心底の毒溜り集むらしい
物である。」
「お結に思ひ切つた遊ばし方で
居ます事は、勿論、御非さま
なる事は、が御信用になつて

[illegible][illegible][illegible]

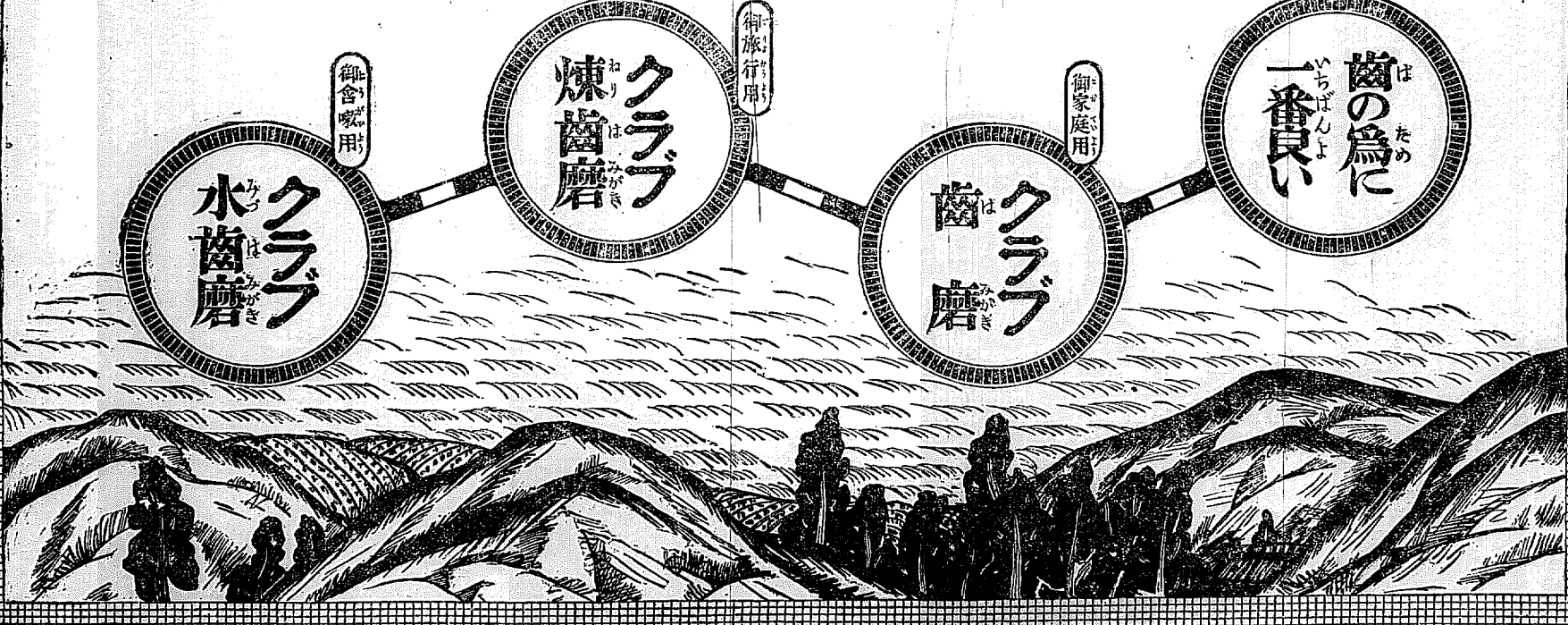
○セ軍頗る不振

ス、クより、牽（ひ）引（ひ）く、過（か）激（げき）派（はい）及（およ）び、然（しか）か、ひと、多（おほ）企（こ）圖（と）せると、早（はや）に、過（か）激（げき）派（はい）とするの行動に、出（で）づつゝあり。

棉花改良困難

れつ、ありされば都府殿試發る等より推せし南洲に於ける棉生

磨齒ブラク

[illegible]